海ってすごい、輝け未来！

国立大学法人　東京大学　海洋研究所
輝け未来！オーシャンサイエンスで活躍する女性研究者たち

責任者　窪川かおる
連絡先　03-5351-6487
sea@ori.u-tokyo.ac.jp
http://www.ori.u-tokyo.ac.jp/project/shingaku

出張授業と研究船の見学会を通して、「海洋科学はどのような学問か」「女性研究者も女子大学院生も元気に楽しく研究・勉学に勤しんでいること」を伝え、理系の進学進路を示すことを目的とした。出張授業では、3 高等学校に出向き、教職員が研究と経歴を、大学院生が自身の研究や研究生活を紹介した。さらに授業の内容を実際にどのように研究しているのかを知ってもらうために、白鳳丸見学会を晴海港停泊中に実施した。まず旅客ターミナルで実習内容の講義、船の説明と観測説明をし、白鳳丸に移動して研究室や居室の見学と研究内容の説明、甲板での実習を行った。昼食時には食堂でスタッフと歓談をした。両企画のアンケート結果では、海洋科学のイメージが変わった、女性も活躍している、様々な研究がある、楽しそう、やりがいがありそうなど、海洋科学への理解が進み、理系選択への支援になったことがうかがえた。

セミナー型と体験型、2つのプログラムで女子中高生への理系進路選択を促進等

東京農工大学
「理系のお仕事聞いてみよう！　体験してみよう！　in 農工大」

総括責任者　東京農工大学学長　小畑秀文
実施者　女性キャリア支援・開発センター
〒183-8538 東京都府中市晴見町 3-8-1
E-mail:　joseispt@cc.tuat.ac.jp

セミナー型、体験型の２つのタイプのプログラムを平成 19 年 6 月から 10 月にかけて実施した。学内から教員 17 名と学生 91 名が協力する体制で開催した。

<u>①　講義型プログラム</u>
女子中高生のサマースクール
～農工女子のハローワーク～
理系分野で活躍する女性講師 6 名を迎え、理系大学卒業後のロールモデルを紹介した。
（参加者：女子中高生 73 名、保護者 42 名）

<u>②　体験型プログラム</u>
大学のサークル所属の学生が起案した以下の４つの体験型プログラムを実施した。

１．フィールドサイエンス　畑へ GO!　２．農学を覗いてみよう　３．獣医学科でカラダの中を見てみよう　４．工学部で‘ものづくり’体験してみよう

理系大学でどのようなことを学び、研究しているのかを女子中高生に大学生と一緒に体験してもらい、理工系学部を選択するきっかけとしてもらうことを目的とした（参加者のべ 181 名）。